

地球温暖化対策実施状況報告書

令和 5 年 7 月 25 日

香川県知事 殿

報告者

住所 高松市郷東町字新開587番地1

氏名 香川県赤十字血液センター

所長

井出 眞

香川県生活環境の保全に関する条例第94条第5項の規定により、地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況について、次のとおり報告します。

事業者の主たる業種	84 保健衛生
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	採血業及び医薬品販売業
事業所の名称及び所在地	別紙1のとおり
地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況	様式2のとおり
実施状況の公表予定年月日	令和 5 年 8 月 1 日
実施状況の公表の方法	インターネットの利用により公表する。 公表場所：香川県赤十字血液センターのホームページ
連絡先	担当部署 総務課 担当者 溝渕 理早 電話番号 087-881-1500 F A X 番号 087-882-8163 電子メールアドレス y-kagawa@kagawa.bc.jrc.or.jp

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	種類
①	第一種エネルギー管理指定工場等及び第二種エネルギー管理指定工場等		
1			
2			
3			
4			
5			
6			
②	その他の事業所		
7	香川県赤十字血液センター	高松市郷東町字新開587番地1	
8	香川県赤十字血液センター丸亀町出張所	高松市丸亀町13-3	
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			

## 地球温暖化対策計画に記載した事項の実施状況

実施期間		令和 4 年度					
温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容		電力デマンド監視システムにより、節電及び省エネルギーに努める					
温室効果ガスの吸収等	区 分	実施年度 (令和 4 年度)				二酸化炭素換算 (t)	
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等				t-CO <sub>2</sub>	
		<input type="checkbox"/> 経済的手法の活用				t-CO <sub>2</sub>	
		グリーン電力証書の購入				t-CO <sub>2</sub>	
		グリーン熱証書の購入				t-CO <sub>2</sub>	
		オフセット・クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>	
		国内クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>	
		J-クレジットの購入				t-CO <sub>2</sub>	
	合 計		①		t-CO <sub>2</sub>		
	温室効果ガスの排出の抑制の量の削減実績	区 分	基準年度 (令和 1 年度)	目標年度 (令和 4 年度)	対基準 年度比 (%)	実施年度 (令和 4 年度)	対基準 年度比 (%)
温室効果ガス 排出量		(二酸化炭素換算 (t))② 293 t-CO <sub>2</sub>	(二酸化炭素換算 (t)) 292 t-CO <sub>2</sub>	99.7	(二酸化炭素換算 (t))③ 281 t-CO <sub>2</sub>	95.9	
<input type="checkbox"/> 差引排出量 A		(二酸化炭素換算 (t))② 293 t-CO <sub>2</sub>	(二酸化炭素換算 (t)) 292 t-CO <sub>2</sub>	99.7	(二酸化炭素換算 (t))③-① 281 t-CO <sub>2</sub>	95.9	
<input type="checkbox"/> 原単位排出 量 A/B							
温室効果ガス排 出量と密接な関 係を持つ値 B							
排出量等の 増減理由	排出係数の変更、一部照明のLED化のため						
特記事項							

(注)

1 「基準年度」欄及び「目標年度」欄には、地球温暖化対策計画書（当該計画書を変更した場合にあっては、変更後の地球温暖化対策計画書）に記入した数値を転記すること。

2 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施したときは該当する□にレ印を記入し、「二酸化炭素換算 (t)」欄に値を記入すること。

3 「増減理由」欄については、実施年度の数値が基準年度の数値よりも増加・減少した理由（計画期間の最終年度に係る報告にあっては、削減目標が達成できた・達成できなかった理由を含む。）を記入すること。

4 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等のために実施した措置の内容」欄に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組んだこと等を記入すること。

【別表2】

(令和4年度)

香川県赤十字血液センター

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油 (コンデンセートを除く)		kL			kL			
	原油のうちコンデンセート (NGL)		kL			kL			
	揮発油 (ガソリン)		kL			kL			
	ナフサ		kL			kL			
	灯油		kL			kL			
	軽油		kL			kL			
	A重油		kL			kL			
	B・C重油		kL			kL			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)		t			t		
		石油系炭化水素ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス			千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	高炉ガス			千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	転炉ガス			千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	都市ガス		0.037	千m <sup>3</sup>	2		千m <sup>3</sup>	2	0.1
その他の燃料									
小計 ①								0.1	
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位	H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
電気	一般送配電事業者 が維持し、及び運 用する電線路を介 して供給された電 気	昼間買電	317	千kWh		千kWh	317	153.4	
		夜間買電		千kWh		千kWh			
	その他	上記以外の買電		千kWh		千kWh			
		自家発電		千kWh		千kWh			
小計 ③								153.4	
合計 (t-CO <sub>2</sub> ) ④=①+②+③								153.5	

電気事業者・排出係数(t-CO<sub>2</sub>/kWh) : 四国電力 0.000484

0.00055

【別表2】

(令和4年度)

事業所名 香川県赤十字血液センター丸亀町出張所

エネルギーの種類		エネルギー使用量			販売されたエネルギーの量			H=E-G (GJ)	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
		数値 D	単位	熱量(GJ) E=D×C	数値 F	単位	熱量(GJ) G=F×C		
燃料	原油 (コンデンセートを除く)		kL			kL			
	原油のうちコンデンセート (NGL)		kL			kL			
	揮発油 (ガソリン)		kL			kL			
	ナフサ		kL			kL			
	灯油		kL			kL			
	軽油		kL			kL			
	A重油		kL			kL			
	B・C重油		kL			kL			
	石油アスファルト		t			t			
	石油コークス		t			t			
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)		t			t		
		石油系炭化水素ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)		t			t		
		その他可燃性天然ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>		
	石炭	原料炭		t			t		
		一般炭		t			t		
		無煙炭		t			t		
	石炭コークス		t			t			
	コールタール		t			t			
	コークス炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>			
	高炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>			
	転炉ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>			
	都市ガス		千m <sup>3</sup>			千m <sup>3</sup>			
その他の燃料									
小計 ①									
熱	産業用蒸気		GJ			GJ			
	産業用以外の蒸気		GJ			GJ			
	温水		GJ			GJ			
	冷水		GJ			GJ			
小計 ②									
エネルギーの種類		数値 D	単位		数値 F	単位	H=D-F (千kWh)	二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
電気	一般送配電事業者 が維持し、及び運 用する電線路を介 して供給された電 気	昼間買電	98	千kWh		千kWh	98	47.4	
		夜間買電		千kWh		千kWh			
	その他	上記以外の買電		千kWh		千kWh			
		自家発電		千kWh		千kWh			
小計 ③								47.4	
合計 (t-CO <sub>2</sub> ) ④=①+②+③								47.4	

電気事業者・排出係数(t-CO<sub>2</sub>/kWh) : 四国電力 0.000484

0.00055

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数													
	ガソリン (kL)			軽油 (kL)			LPG (t)			都市ガス (CNG) (千m <sup>3</sup> )			その他	
	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)		軽自動車除く	台数(台)	
	総台数			総台数			総台数			総台数			総台数	
香川県赤十字血液センター	18.113	11	10	15.118	6	6								
合計	18.11	11	10	15.12	6	6								

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	18.11	kL	626.71	34.6	GJ/kL	42.05
軽油	15.12	kL	569.95	37.7	GJ/kL	39.08
LPG		t		50.8	GJ/t	
都市ガス (CNG)		千m <sup>3</sup>		46.0	GJ/千m <sup>3</sup>	
合計						81.13

※ LPGの液体密度は、一般に0.50~0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません

(数値把握の方法)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ( )

集計表

区分	令和 4 年度 (t-CO <sub>2</sub> )
エネルギー起源二酸化炭素の排出量 (別表 2)	200
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量 (別表 5)	81
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量	
***	
***	
***	
***	
***	
***	
***	
合計	281